

ま え が き

島根大学農学部研究報告も数えて23号を発刊する運びとなり、誠に御同慶にたえません。

本学部は、かねてより新しい時代の要請に対応した教育・研究のあり方を検討してきましたが、いよいよ本年（平成元年）度から次のような改組が行われることになりました。

すなわち、従来の農学科，林学科，農林経済学科，農芸化学科，農業工学科，環境保全学科の6学科を，新しく生物生産科学科，地域開発科学科，生物資源科学科の3学科9大講座に編成替えをしました。

これは，21世紀に向けての高度な技術革新と産業構造の変化，さらに情報化，国際化，高齢化などの進展に対応して，学問の一層の高度化を図るとともに，教育・研究両面での柔軟化と総合化を意図したものです。もちろん，これからも多分に試行錯誤の連続ですが，組織の硬直化が教育・研究の阻害要因になることは避けたかったからでもあります。

したがって，本研究報告から新体制に沿って，生物生産科学科，地域開発科学科，生物資源科学科，附属施設の順に論文の掲載をすることに致しました。御承知の上，御協力をいただきたいと思います。

また，本年度から鳥取大学を設置大学として，島根，山口を構成大学とする連合大学院農学研究科（博士課程）が発足しました。

これらの成果をふまえ，より充実した研究報告の発刊と，科学の高度化と国際化に対処し，寄与していきたいと強く希望致しておりますので，よろしく願い申し上げます。

平成元年12月

島根大学農学部長

北 川 泉